





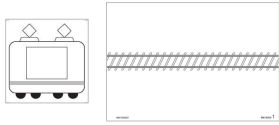
# 2歳児クラス 2月 第3回 「よこなが きしゃぼっぼ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 読み方 | <ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を使用しながら、窓を開く場面はペープサートを併用して進行しても良い。</li> <li>しかけの扉の部分はちらっと見せて、何が見えたか当てたり、「この扉の中にはだれがいると思う？鼻の長い動物だよ」とクイズ形式で当てっこしながら読み進めるのも楽しい。</li> <li>お話の最後、絵本の反対側の端を保育士が持ち長く広げてその全形を皆で確認、(長い絵本を持ちながら)「♪線路はつづくよどこまでも」の歌に合わせて子どもたちの周りを走らせて見せ、「車庫に入ります。またね」とたたんで終了する。</li> </ul> | 教材  |  |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>※仕掛け絵本のためシアターセットは使用しません</li> <li>車掌帽子</li> <li>ホイッスル</li> <li>ペ-プサ-ト6種</li> </ul>   |   |   |
| 導入  | <ul style="list-style-type: none"> <li>保：車掌帽をかぶり(あればホイッスルを鳴らして)「出発進行！しゅっしゅ♪しゅっしゅ♪」と絵本の汽車を走らせて登場。「今日はこの絵本を読んでください」と絵本を渡す。</li> <li>講：雰囲気盛り上げてからお話を始める。</li> </ul>  | 保育士の役割  | <ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を持って登場、絵本を講師に渡す。</li> </ul>                |

## がくしゅうタイム

|      |  |  |   |
|------|--|--|---|
| 活動①  | 位置   | 「一番前」「一番後ろ」「〇〇の後ろ」「〇〇の横」等位置の指示を理解して、カードを貼ることができる |    |
| 設問   | 動物カードをハサミで切って、指定席(指示の場所)に動物を乗せてあげましょう。   |  |   |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>講：「長い電車に動物さんたくさん乗ってたね。バナナもたくさん、楽しそうだったね」</li> <li>保：再び車掌帽をかぶり「♪線路はつづくよ どこまでも」と楽しそうに歌いながらプリント提示(ボードに固定させる)。</li> <li>講：「何だか楽しそうだけど、どうしたの？」</li> <li>保：「今日はみんなで電車走らせてみない？」</li> <li>講：「いいねー！楽しそう！でも線路だけで電車がいないよ」</li> <li>保：「ありますよ。じゃーん！」と電車カード提示。「線路の上に♪つながて♪つながて長く貼ってみてください」「脱線しないように気を付けてね」と伝えてカードを渡す。</li> <li>講：「わかりました」とカードを受け取り貼る見本行動。電車カードの両面テープを剥がして1両ずつ、プリントの左から順番に貼っていく。この時のキーワードは「つながて、つながてペタンコ」とプリントの線路の上に電車カードを走らせるように一枚ずつ貼っていく。4枚を貼り終わったところで「いくつ貼れたかな？みんなも一緒に数えてくれる？」左から「1・2・3・4…全部で4」数を確認。「今日はみんなも電車4枚はってみよう」プリント配布。</li> </ul> | 教材   | <ul style="list-style-type: none"> <li>P1</li> <li>電車カード4枚(テープ付)</li> <li>動物カード4種(テープ付)</li> <li>提示用プリント</li> <li>提示用電車カード4枚(テープ付)</li> <li>提示用動物カード4種(テープ付)</li> <li>はさみ</li> <li>皿(テープゴミ用)</li> </ul>   |
|      | <p><b>数にチャレンジ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子：保育士の持つ4枚の電車カードを一枚ずつ数えながら受け取り、プリントに貼っていく(テープのゴミは皿の中)</li> <li>※人数的に無理のある園は予め4枚ずつ入れた皿を配布し、「自分で4枚数え確認する」でも良い。</li> <li>講：完成した電車を見せ合い、机上で「♪線路はつづくよ どこまでもー。」と走らせてみる。「えきーえきー！保育園えきー！誰か乗る人いませんか？」</li> <li>保：「はい！乗せてください！」と動物カードを提示。講師に渡す。</li> <li>講：動物カードを受け取り子どもたちと一緒に動物の名称を確認。「みんな乗れるかな？」と電車の数と同様に動物の数を確認する。どちらも同じ「4」であることを確認。「でも動物さんくっついたままだと乗れないね…どうしたらいいかなー」と問いかけ「はさみで切れば良い」のことは子どもたちから引き出していく。</li> </ul>  | 保育士の役割   | <ul style="list-style-type: none"> <li>プリント提示</li> <li>電車カード提示</li> <li>電車カードを4枚ずつ数えながら取らせる</li> <li>動物カード提示</li> <li>動物カード、はさみ配布</li> <li>はさみの回収</li> <li>指示の理解できない子のフォロー</li> <li>賞賛</li> <li>エレビ演奏</li> <li>活動に②に向けての環境整備</li> <li>安全への配慮</li> </ul> |

|  |   |  |
|--|---|--|
|  | <p>はさみでカードを切り離す見本行動。<br/>         ①はさみの持ち方 ②紙の持つ位置 ③線の上を切る<br/>         以上を確認して切っていく。<br/>         「でもまだこんなにたくさん乗りたい動物さんが…みんなも一緒に動物さん<br/>         乗せてあげる？」と誘いかける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保：子どもたちにカードを配布。先生と一緒にはさみで切り離す。</li> <li>講：動物の乗る場所は「指定席」決まっていることを伝え、切れた子は一旦机の上に切ったカードを一行に並べて待つように伝える。</li> <li>子：見本同様カードを切り離し並べてカードの数「4」を確認する。</li> <li>講：全員が切れたことを確認したところで次の活動へ。<br/>         「今日は指定席、動物さんの乗る場所が決まっているから良く聞いて乗せてあげてね」と一枚ずつ順番に位置を伝える。 <p>&lt;例&gt;<br/>         ①最初に「一番前（今回は一番左とする）」を皆で確認する。<br/>         「先生と同じ場所指さして」で良い。「そこに〇〇を乗せましょう」<br/>         そこを起点に考えさせていく。<br/>         ②「一番後ろは…」<br/>         ③「〇〇の後ろ（横）は…」<br/>         ④「〇〇の後ろ（横）は…」等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子：4匹の動物全て乗せられたところでカードの裏のシールを剥がして電車を完成させる。（シールのゴミは皿の中）</li> <li>講：完成を賞賛。「皆で走らせよう！」と活動②へ進める。<br/>         ※机から移動させる場合は、環境、フォメーションを速やかに整える</li> </ul> </li></ul> |  |
|--|---|--|

|  |  |   |
|--|--|---|
| <b>活動②</b> <small>ねらい</small> <b>リズム</b> リズムに合わせて電車ごっこを楽しむことができる |  | 実物参照  |
| 設問   | リズムに合わせて皆で仲良く電車を走らせてみましょう  |   |
| つな   | <ul style="list-style-type: none"> <li>講：車掌帽をかぶり完成した電車を持ち「出発準備は良いかな？」</li> </ul>   | 教材<br>活動①で完成した電車<br>セロテープ   |
| 活動内容   | <ul style="list-style-type: none"> <li>講：「出発進行」リズムに合わせ「がたんがたん♪」「♪線路はつづくよどこまでも」と電車ごっこを楽しむ。</li> <li>環境が許せば廊下を使ったり、最後は個々のプリントを「もっと長くしようか…連結」とテープで貼って、絵本の様に長くしても楽しい。</li> <li>エレピ（リズム打ちでOK）又はCDでBGMを流しごっこ遊びの気分を盛り上げる。</li> <li>最後は「電車はそろそろ車庫に入ります」と回収「楽しかったねー」と賞賛。達成感を感じながら終了する。</li> </ul> | 保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>エレピ演奏</li> <li>進行に応じた適切な補助</li> <li>安全への配慮</li> <li>賞賛</li> <li>プリント回収</li> </ul> |

|   |                      |        |
|---|----------------------|--------|
| <b>数子ヤレ</b> <small>ねらい</small> <b>数</b> 電車（動物）「4こ」を一緒に数えることができる |                      | 教材     |
| 設問  | 電車（動物）の数を数えましょう。（4こ） |        |
| 活動内容  | ※<活動①>の中で実施します。      | 保育士の役割 |